

令和7年度 地域福祉活動支援事業 ホームページ用報告書

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、助成事業の概要を簡潔に記入してください。

※必要事項を記入または☑ 1ページ以内に収まるよう作成

団体名	お福わけの会		
団体の属性	<input type="checkbox"/> セルフヘルプグループ・当事者等		<input checked="" type="checkbox"/> ボランティアグループ等
	<input type="checkbox"/> 市町村社協やそれを構成員とする実行委員会等		
助成区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般助成	<input type="checkbox"/> 協働モデル助成	協働モデル助成 本会提示テーマ
助成事業名	子育て家庭へ「地域で支える食支援」		
事業の目的	未成年を子育て中のひとり親家庭や生活困難家庭への食支援。		
事業概要	<p>●毎月一家庭に2回、2ヶ所の活動拠点で定期的に食料品などを仕分け配布する。仕分けをした食品は原則引取りで手渡しをする。夏休みと春休みにフードパントリー形式で食料品、生活雑貨、衣類、化粧品を提供。</p> <p>●対象：近隣在住の未成年を子育て中のひとり親家庭や生活困難家庭。利用登録は131家庭。</p> <p>●活動拠点：NPO法人まんま1階、瀬谷区地域子育て支援拠点にてらす</p> <p>●年間配布回数：49回、フードバンクや地域ケアプラザなどへの集荷配送：157回 フードバンクなどへの集荷配送、食品の仕分け作業はボランティアに支えられている。</p> <p>・ボランティア活動人数：集荷配送延べ171人、品物の仕分け作業延べ191人</p> <p>・瀬谷区地域子育て支援拠点にてらす主催 ひとり親カフェ：年間3回実施に協力 ひとり親ならではの悩みや不安などを共有したり先輩ママの話を聞ける場となった。</p> <p>・現況確認面談の実施：毎年3月に子育てや仕事、生活環境など現状を聞き取り必要に応じて他の支援との連携を図る。</p> <p>●地域連携 瀬谷区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、自治会委員、区内食支援団体との連携による情報交換会を実施（5回）。 瀬谷区生活支援課への啓発活動：11/4（火）瀬谷区内食支援の現状と課題を伝えた。</p> <p>●フードドライブの実施 地域ケアプラザ、地域店舗（カフェ）にて「フードドライブ」BOXの設置協力を依頼、9月よりNPO法人まんま1階シェアスペース@アエルにて月1回。のぼり旗を作成し地域にPR。</p>		
成果や課題	<p>フードバンクからの提供品はほぼ以前と変わらず、地域（自治会や他施設、個人など）からの寄付品は少しずつ増えている。企業からのお米の寄付も継続されている。会場にてドライブを実施するためののぼり旗を作成し、近隣へPRをスタート（9月～）。ただ問合せも多く利用者が増加。毎月2回の配布食品は減少傾向。民間団体では支えきれない状況で緊急支援の依頼もあり資金の持出しをしながら対応したケースもある。この現状や課題を区内食支援団体とともに区生活支援課に伝えることができ大きな成果となった。また、瀬谷区地域子育て支援拠点にてらす主催のひとり親カフェでは、普段忙しく交流の機会も少ない当事者同士の貴重な交流の場となった。子育て世代の生活困窮の現状はまだ地域では身近な問題として知られていない。</p>		
今後の展望	<p>・地域に向けて生活困窮の現状を発信、啓発していくことで理解者を増やしていく。</p> <p>・ひとり親カフェでの当事者同士の交流の場は精神的な支えにもなるため、場の継続に協力していきたい。</p> <p>・区内食支援団体と連携し、地域の課題を共有。さらに行政と連携し食支援だけでなく支援にもつなげていく。</p> <p>・地域で開催するフードドライブを通じて食支援の現状を知ってもらう機会にしていきたい。</p>		
活動の様子が分かる画像 2枚程度添付			
	地域からの寄付品	シェアスペースにて フードドライブ実施中	春休み フードパントリー